

環境への取り組み

重要課題 5

環境コミュニケーションの推進による ステークホルダーとの関係強化



東北電力グループの植樹活動

東北電力グループ海岸防災林復活活動

当社企業グループは、2011年3月11日に発生した東日本大震災の津波で壊滅的な被害を受けた海岸防災林の復活活動に取り組んでいます。

これは「震災によって失われたみどり豊かな海岸防災林の復活を望む地域の方々の思い」と「東北の復興に積極的に関わり復興を支援したいという社員の高い志、思い」を結びつけ、「津波で被害を受けた海岸防災林復活の手伝いをしよ

う」という社員ボランティア活動として2013年に始まったもので、宮城県岩沼市や福島県南相馬市での植樹祭を中心に参加しています。

2016年度からは、さらに環境面から地域の復興に貢献していくため、植樹活動「東北電力グループ 相馬 希望の森」を実施しています。

東北電力グループ相馬希望の森

2017年5月に福島県相馬市磯部の大洲地区において、近隣の小・中学校とともに植樹活動を行いました。

植樹活動では、当社企業グループから約60名、近隣の小・中学校から約130名が参加し、約2,000本のクロマツを植樹しました。



千年希望の丘植樹祭

2017年5月に宮城県岩沼市で開催された「第5回千年希望の丘植樹祭2017」に参加しました。



グループ 企業の 取り組み

地域との“つながり”を育む 「つなぎ育む森づくり」 【日本海エル・エヌ・ジー株式会社】

日本海エル・エヌ・ジー株式会社は、地域貢献活動の一環として、地域の環境保全などにつながる森づくり活動「つなぎ育む森づくり」に取り組んでいます。

本活動は、新潟県が推進する「にいがた森づくりサポート事業」を活用し、新潟県新発田市の滝谷森林公園において、2011年度から5か年計画で植林活動などをスタート、2016年度からは、より大きくより健やかな森に育てる育樹活動を3か年計画で展開しているものです。

2017年6月に行った第12回の活動では、社員やその家族、地元少年団、新発田市、森林組合のみなさんなど72名の参加者が、カンボクなどの苗を補植したほか、過去の植林個所の生育状況を確認しました。



グループ 企業の 取り組み

「とうはつの森」里山整備活動 ～地域とともに～ 【東北発電工業株式会社】

東北発電工業株式会社は、宮城県が展開している「わたしたちの森づくり事業」に参加し、宮城県利府町の県有林を借用、命名権（ネーミングライツ）を取得し、社員の一体感・コミュニケーションを継続的に深めていく場とするため、当社のシンボルとして「とうはつの森」と名付け、2009年から社員と家族、OBの方々とともに植樹、刈払整備活動を展開しています。2017年5月には、第3回目の樹木の下草刈や枝打ち作業を行い、見違えるほど整備されました。整備作業の終盤には「とうはつの森」に住んでいる野ウサギの赤ちゃんも顔を見せ、参加者の心を癒しました。

また、2017年10月には「とうはつの森」が開所して、植樹活動も10回目を迎える節目になるので、県・町等の関係者をご招待し、「とうはつの森マスコットキャラクター」のお披露目を含めた、記念植樹セレモニーを開催する予定となっています。





地域社会・お客さまとの積極的な環境コミュニケーション

当社企業グループは、地域社会・お客さまとの信頼関係の構築に向け、環境関連情報を積極的に情報公開するとともに、地域の皆さまと一体となった環境活動を、ともに考え、ともに行動していく「環境コミュニケーション」を推進しています。

地域とともに取り組む環境活動

● よりそうエコパートナー

当社の各事業所は、地域の皆さまとともに、植樹活動や清掃活動などの様々な環境活動に取り組んでいます。2016年度は、699件の環境活動を実施し、地域の方々を含めて約2万3,400名に参加いただきました。2017年度からは、これらの活動を行う際に、当社の社員を「よりそうエコパートナー」と名付けて活動しています。



河川敷の清掃活動およびヤマメの稚魚放流／釜石営業所



地域の清掃活動の様子
／会津若松支社・喜多方営業所・田島営業所

グループ企業の取り組み

ガスパイプラインのパトロールに併せた地域美化活動【東北天然ガス株式会社】

東北天然ガス株式会社は、「環境との調和に配慮した事業活動を積極的に展開する」という環境方針の具体化の一環として、2014年度より、本活動を開始し、地域社会やお客さまとの協調を目指しています。



パトロールに併せた地域美化活動の様子

グループ企業の取り組み

地域環境ボランティアへの取組み【東北計器工業株式会社】

東北計器工業株式会社は、2017年度から地域環境の保全を目的に、事業所周辺のゴミ収集・清掃活動を年2回実施することを全社目標としています。今後も本活動を継続し、従業員の環境意識を高めていきます。



清掃活動の様子

グループ企業の取り組み

CO₂ 排出量削減と地域社会との共生について【会津碍子株式会社】

会津碍子株式会社は、2015年度に行なった焼成炉の更新(シャトルキルン導入)に伴う燃料変更(軽油⇒LPG)により、CO₂排出量を大幅に削減(約2割減)させることができました。また日常の取り組みでは、緑のカーテンによる省エネ・節電により環境負荷軽減に努めています。

さらに、環境活動を通じ、地元企業としての地域との共生を図ることを目的として、当社周辺の清掃活動を定期的実施しています。



清掃活動の様子



● 緑のカーテン運動

当社は、ゴーヤなどのツル性植物をカーテンのように生育させる「緑のカーテン」を地域に広める運動を行っています。

ゴーヤなどのツル性植物を、建物の窓の外や壁面に張ったネットなどに這わせるように生育させた「緑のカーテン」は、自然の力を利用した省エネルギー対策です。当社は、「緑のカーテン」を地域に広める運動に2010年度から取り組んでいます。2017年度も、本運動に参加し、「緑のカーテン」の栽培に取り組んでいただける方を募集したところ、多くの地域の皆さまにご参加いただきました。また、当社109事業所、企業グルー

プ9社においても、事業所での栽培のほか、小学校の児童の皆さんなど地域の皆さまとともに栽培に取り組んでいます。

当事業所の「緑のカーテン」の生育状況や、地域の皆さまとともに取り組んだ活動の様子などは、当社ホームページで紹介しています。

〔緑のカーテン運動〕

<http://www.tohoku-epco.co.jp/enviro/g-curtain/index.html>



保育園の園児の皆さまとの種まきの様子／米沢営業所



福島技術センターの緑のカーテン

● 水力発電用ダムへの理解促進に向けたダムカードの配布

水力発電は二酸化炭素を排出しないクリーンエネルギーです。当社は、阿賀野川水系に水力発電用の11ダムを設置し、これらのダムを利用して16の水力発電所で発電を行っています。

当社では、水力発電用ダムに多くの方にお越しいただき、ダムや水力発電について良く知っていただくとの思いで、

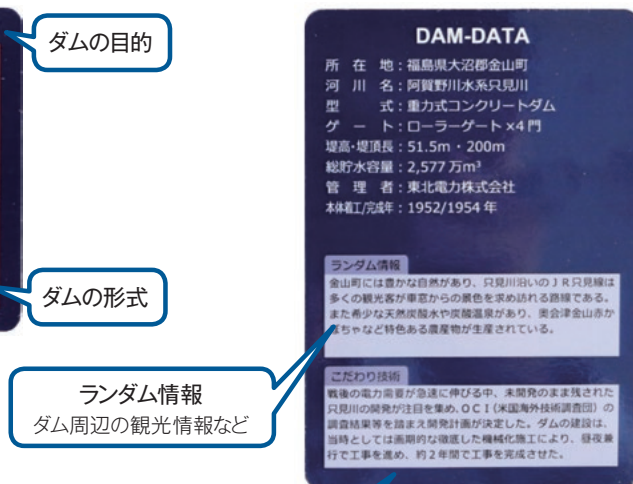
阿賀野川水系の11ダムのダムカードを制作し、道の駅などで配布しております。

ダムカードには、周辺地域の情報なども記載しておりますので、ダムを訪れる方々が増えることにより、地域活性化のお役に立てればと考えております。

〈ダムカードの表面〉



〈ダムカードの裏面〉



こだわり技術
設備や建設に関する
こだわりの技術



次世代層の環境意識向上に向けた取り組み

● エネルギー出前講座

小学校・中学校や地域の学習施設などに社員がお伺いし、暮らしの中における電気の役割をはじめ、家庭に電気が届くまでの道のりや発電の仕組み、エネルギーと地球環境の関わりなどについて、わかりやすく説明を行っています。手回し発電機や発電所模型などの実験器具を使った体験型の学習会です。

〔エネルギー出前講座〕

http://www.tohoku-epco.co.jp/syakai/05_energy.html



エネルギー出前講座の様子／仙台営業所

● 発電所見学会

電気の工場である“発電所”の見学を通じて、普段ご使用いただいている電気がどのような仕組みでつくられているのかをご覧ください。それぞれの発電方法のメリット・デメリットを知ること、環境問題を考えるきっかけ作りにもなっています。

〔東北電力PR館のご案内〕

<http://www.tohoku-epco.co.jp/pr/>



新潟火力発電所見学の様子／新潟営業所

● 東北電力×エコファミリーしんぶん 小学生エコイラスト展

当社は、環境月間である2017年6月に、小学生が描く環境をテーマとしたイラスト展示を通して、主に小中学生に対し、環境意識を高めるきっかけ作りを行うことを目的に、「東北電力×エコファミリーしんぶん 小学生エコイラスト展」を、東北電力グリーンプラザ（宮城県仙台市）で開催しました。イラストのテーマは、「乗ってみたいな 未来のエコな乗り物」で、応募作品全49作品の展示を行いました。



小学生エコイラスト展

● 東北電力×仙台うみの杜水族館 電気と海のエコバスツアー

当社は、2017年の7月と8月に、エネルギー・環境保全について、ともに考え、行動し、理解を深めていただくため、小学4～6年生の児童および保護者を対象に、仙台火力発電所、仙台太陽光発電所、仙台うみの杜水族館を見学するツアーを開催し、二日間で計20組48名に参加していただきました。



仙台太陽光発電所を見学する参加者



グループ
企業の
取り組み

環境学習教室の開催 【相馬共同火力発電株式会社】

相馬共同火力発電株式会社は、社員一人ひとりの環境問題に対する意識の向上を図るとともに、エネルギーや環境問題について地域の皆さまとともに考え、行動し、理解を深めることを目的とし、近隣の小学生を対象とした環境学習教室を定期的に開催しています。



環境学習教室の様子（149名参加）

グループ
企業の
取り組み

「食の安全・安心をみんなで学ぼう！」 【東北緑化環境保全株式会社】

東北緑化環境保全株式会社は、宮城県多賀城市が主催する市内の企業で取り組まれている減災技術紹介事業に参加し、子供たちが減災意識を高め、育むことに協力しています。

当社は東日本大震災後、学校給食と保育所給食の放射性物質の測定を行っており、食の安心・安全を確保するとともに、風評被害による二次災害防止にも寄与しています。

これからも、身近な物や化学物質などの測定・分析を通じて、地域社会の環境保全の一助となるよう活動していきます。



前処理の体験学習



測定状況の見学

- ◇実施内容
 - ・放射線に関する実験・観察
 - ・食材の前処理見学・体験
 - ・放射線（能）測定見学
- ◇参加者：多賀城市内小学生4～6年生と保護者
- ◇実施年月日：平成29年7月25日（火）

環境関連情報の積極的な発信

● 環境への取り組みをタイムリーにお伝えする 環境への取り組み通信“エコログ”

電気をつくり、おくり、届けるといった電力会社の日常業務には、環境保全に貢献する取り組みが多くあります。その環境への取り組みの「いま」について、わかりやすくタイムリーにお伝えするため、2013年5月に開設したホームページコンテンツです。火力発電所のCO₂排出抑制や再生可能エネルギーへの取り組み、地域の方々とともに取り組む植樹活動などについて、情報発信しています。

〔環境への取り組み通信 “エコログ”〕

<http://www.tohoku-epco.co.jp/enviro/ecolog/index.html>

